

CIP Newsletter

ニュージーランド出身香取市国際交流員
花田サミュエル卓也 (サム)

Easter Part 2



昨年、4月にイースターの伝統や文化などについて様々なことを話しましたが、話せなかったことがいくつかあります。今回のニュースレターではその事を話したいと思います。



世界の多くの国ではイースターは春に行われます。ニュージーランドは現在秋で、少しずつ日没が早くなり、寒くなってきています。昨年、キリスト教の伝統「レント」人々が好きな物（大体チョコレートやお菓子）を40日我慢することについて話しました。イースター自体は、3月か4月の日曜日に祝われます。今年のイースターは3月31日ですが、それ以前にもレントのように祝ったり何かをしたりする日や伝統がたくさんあります。

今回は、「グッドフライデー」という日について話したいと思います。グッドフライデーはイースターの前の金曜日（今年29日）で、レントの40日間の最終日です。ちなみに、今年のレントはマクドナルドやKFCなどのファストフードを我慢して、本当に辛いです。昨年は読書とランニングを始めたという話もしましたが、今年はずっと料理をしようと決めました！



ホットクロスバンズはなんですか？

グッドフライデーにホットクロスバンズというものを作ったり、食べたりします。ホットクロスバンズは、十字架をあしらったスパイス・パンです。クロス部分はイエスの十字架を表しているとされ、人々はイエスが十字架にかけられた日であるグッドフライデーにこれを食べます。ホットクロスバンズは伝統的にレーズンを入れますが、私が好きなのは近年登場したハーシーズチョコレートホットクロスバンズと呼ばれる種類です。ニュージーランドの大手スーパーのひとつであるカウントダウンでは、イースター期間中に約1200万個のホットクロスバンズが売れるらしいです。ニュージーランドには他のスーパーのチェーンもあり、地元のパン屋さんやカフェが何千軒もあるのでトータルはきっとすごい数だと思います。



ホットクロスバンズはイギリス発祥で、ニュージーランドでは2月から5月まで販売されています。私は甘党なので、その期間にほとんど毎日食べます。キリスト教の人に限らず、ニュージーランドでは、ほとんどの人に愛され、私を含めて様々な人にとっては、チョコレートエッグやイースターご飯よりもホットクロスバンズが一番の楽しみです。今年のグッドフライデー（3月29日）やイースター（3月31日）に何か作ってみようと思っている人には、ホットクロスバンズをお勧めします。そのまま食べてもいいし、トーストしてバターやジャムをのせても美味しいです。



働いたら捕まえるぞ！



グッドフライデーとイースターサンデーは、大体の営業が違法となっているので、ほとんどの店が閉まっています。それで、一般的には、家族が集まり、チョコレートを交換したりゲームをしたりしながら、食事をします。ニュージーランドの一般家庭では、イースターの日曜日の食事はラム、ローストベジタブル、グレイビーソースが定番です。天気が良ければバーベキューをする人もいます。イースターの翌日の月曜日は祝日なので、冬になる前にビーチに行ったり、ハイキングをしたり、またイースターセールがあるので買い物をする人も多いです。



2021のイースター時期

最近の活動

最近も新しい体験をしたので、その数枚を載せませす。詳しくはインスタグラムかフェイスブックをご覧ください！



飯田本家で酒蔵体験



河津桜



インフルエンサー訪問

FacebookやInstagramで香取市での生活や観光、ニュージーランドの文化など英語と日本語で発信しています。見ていただけただけなら嬉しいです。これから他のことも挑戦してみたいと思っているので、英語・企画・お手伝いでも何かあれば、是非Facebook・Instagram・3階の商工観光課にてお声掛けください！

